

8020研究事業申請書 作成上の留意事項

1. 「研究事業内容（〇〇に関する研究）」について
 - ・ 公募研究課題のうち該当する研究を記入すること。
2. 「申請者」について
 - (a) 氏名は、自署又は記名押印で記入すること。
 - (b) 住所は、申請者の現住所を記入すること。
3. 「1. 研究課題名」について
 - ・ 研究の目的と成果がわかる課題名にすること。
4. 「2. 当該年度の計画経費」について
 - ・ 当該事業年度（1会計年度）の研究計画経費を記入すること。
5. 「4. 申請者」について
 - (a) (1) は、申請者が勤務する施設の正式名称を記入すること。
 - (b) (8) は、申請者が専攻した科目のうち当該研究事業に関係あるものについて記入すること。
6. 「5. 研究組織」について
 - ・ 申請者（主任研究者）及び分担研究者（主任研究者と研究項目を分担して研究を実施する者をいう。）について記入すること。（研究協力者（主任研究者の研究計画の遂行に協力する者（分担研究者を除く。）をいう。）については記入する必要はない。）
7. 「6. 研究の目的及び期待される成果」について
 - (a) 研究の目的については、1, 000字以内で記入すること（前年度に引き続き、継続研究を申請する場合、前年度の研究内容及び今年度の研究内容を記載）。
 - (b) 期待される成果については、当該研究によって直接得られる研究結果だけでなく、間接的に期待される社会的成果（社会への貢献、国民の保健・医療・福祉の向上等）についても記入すること。
8. 「7・研究計画・方法及び倫理面への配慮」について
 - (a) 研究目的を達成するための具体的な研究計画及び方法を1, 600字以内で記入すること。
 - (b) 複数年度に渡る研究の場合には、研究全体の計画と年次計画がわかるように記入すること。
 - (c) 「倫理面への配慮」には、研究対象者に対する人権擁護上の配慮、研究方法による研究対象者に対する不利益、危険性の排除や説明と理解（インフォームドコンセント）に関わる状況などを必ず記入すること。倫理面の問題がないと判断した場合には、その旨記入するとともに必ず理由を明記すること。
 - (d) 事前に申請者の所属施設内の倫理委員会等において倫理面からの審査を受けた場合には、審査内容を必ず添付すること。
9. 「8. 申請者の研究歴等」について
 - (a) 申請者の研究歴について、研究を行った研究機関名、共同研究者（又は指導を受けた研究者）、研究課題、研究機関等について記入すること。
 - (b) 発表業績には、主任研究者及び分担研究者ごとに、それぞれ過去3年間に学術誌等に発表した論文・著書のうち、主なものを選択し、直近年度から順に記入すること。また、この研究に直接関連した論文・著書については、著者氏名の前に○を付すこと。
10. その他
 - (a) 手書きの場合は、楷書体で作成すること。
 - (b) 日本工業規格A列4番の用紙を用いること。
 - (c) 申請書の書式の通り記入すること。ただし、記入欄が不足のときは行を増やして記入のこと。

様式第1

平成 _____ 年度 8 0 2 0 研究事業申請書

平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

公益財団法人 8 0 2 0 推進財団理事長 殿

住 所 〒 _____
 フリガナ _____
 申請者 氏 名 _____ 印 _____
 生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日生

平成 _____ 年度 8 0 2 0 研究事業（公募研究課題番号： _____）を実施したいので次のとおり研究計画書を提出する。

1. 研究課題名 : _____

※) この研究課題名については、当財団の他に助成申請をしていますか。

1. 申請していない
2. 申請している

申請している機関名：
申 請 金 額：

2. 当該年度の計画経費 : 金 _____ 円也

3. 研究事業予定年度：平成 _____ 年 4 月 1 日から平成 _____ 年 3 月 31 日

4. 申請者

申 請 者	(1) 所属施設（部局）	
	(2) 所属施設所在地	〒 _____
	(3) 連絡先	TEL : _____ FAX : _____ E-mail : _____
	(4) 所属施設における職名	
	(5) 最終卒業学校	
	(6) 卒業年次	
	(7) 学位	
	(8) 専攻科目	

5. 研究組織

(1) 研究者名	(2) 分担する研究項目	(3) 最終卒業学校・ 卒業年次・学位 及び専攻科目	(4) 所属施設及び 現在の専門 (研究実施場所)	(5) 所属施設における 職名

6. 研究の目的及び期待される成果（前年度に引き続き継続研究を申請する場合、前年度の研究内容及び今年度の研究内容を記載）

7. 研究計画・方法及び倫理面への配慮

研究計画・方法

倫理面への配慮

8. 申請者の研究歴等

申請者の研究歴

発表業績：著者氏名・発表論文名・学協会誌名・発表年（西暦）・巻号（最初と最後の頁）